

当院にてオピオイド鎮痛薬の投与を受けた患者さんの 診療情報を用いた臨床研究に対するご協力をお願い

研究責任者	所属 血液・腫瘍内科 職名 科長 氏名 長谷川 大一郎 連絡先電話番号 078-945-7300
実務責任者	所属 血液・腫瘍内科 職名 医長 氏名 中村 さやか 連絡先電話番号 078-945-7300

このたび当院では、上記の治療のために入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、上記実務責任者（中村さやか）までご連絡をお願いします。

1 対象となる方

2016年5月1日より2019年12月31日までの間に、兵庫県立こども病院 血液・腫瘍内科にて疼痛の緩和のためにオピオイド鎮痛薬の処方を受けた方

2 研究課題名

小児がん患者の疼痛緩和におけるオピオイドローテーションの検討

3 研究実施機関

兵庫県立こども病院 血液・腫瘍内科

4 本研究の意義、目的、方法

小児がんの治療の中で、患者さんは病気そのもの、また治療（手術、放射線治療、化学療法など）のために、痛み（疼痛）を抱えることが少なくありません。その痛みを緩和させるために、鎮痛薬の投与が広く行われています。鎮痛薬には複数の種類があり、中でもオピオイド鎮痛薬は強い鎮痛効果を持ちます。代表的なオピオイド鎮痛薬にはモルヒネ、フェンタニルが挙げられます。またオピオイド鎮痛薬には内服薬、注射薬、貼付薬の剤型があり、患者さんの状況に応じて使い分けがなされます。鎮痛効果を得るために十分な用量のオピオイド鎮痛薬を副作用のために投与できない場

合や、鎮痛効果が不十分な場合に、投与中の薬剤から他のオピオイド鎮痛薬に変更することを「オピオイドローテーション」と呼びます。痛みの治療においてオピオイドローテーションは重要な手段となりますが、小児におけるオピオイドローテーションに関する報告はこれまでに多くありません。本研究では、症状の緩和のためにオピオイド鎮痛薬の処方を受けた患者さんについて、処方内容やその後の症状の推移を調査します。本研究を通じてオピオイド鎮痛薬の投与を受けた患者さんにおける傾向と問題点が明らかになり、小児がん治療の中で痛みと向き合う患者さんに有用な情報が得られると期待されます。本研究は過去の診療記録を基に、オピオイド鎮痛薬の処方を受けた方の情報を収集して行います。

5 協力をお願いする内容

対象となる方の診療録（カルテ）を閲覧させていただきます。

6 本研究の実施期間

○ 2020年5月1日～2020年9月30日

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、氏名と患者番号のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものかわからないデータ（匿名化データ）として使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究終了時に完全に抹消します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切開示いたしません。

○ 8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

実務責任者

兵庫県立こども病院

血液・腫瘍内科 医長 中村さやか

連絡先電話番号 078-945-7300

以上